町長コラム

(11 月 18

日

記

願民

いの

いしての い い と が を 備

### くら並木

~急速な感染拡大への強い警戒感~

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行への備えについて

大河原町長 齋 清志

さんの 者に (3)(2)に医 診 と考えています。

①発熱患者等は、今後はかかりつ外来診療・検査体制整備のポイン を行う必 別することは困難であり、 季節性 県コー 季に節診 セン 発熱患者等の に電話相談医等又は『 ·対 療・ ター 療・ して、 療・ 正 (イルス感染症を臨床的) ルセンターを『受診・相談 要が 検査医療機関』 検査 こと位置づけ、 検査医療機関を紹介 い理 『受診・ ·地 あ 登を提供する体制整備地域において適切に知 りりま 診 を切 療 相談センター ず。 K を指 多くの 発熱患者 お町 査

に 型

相·患鑑

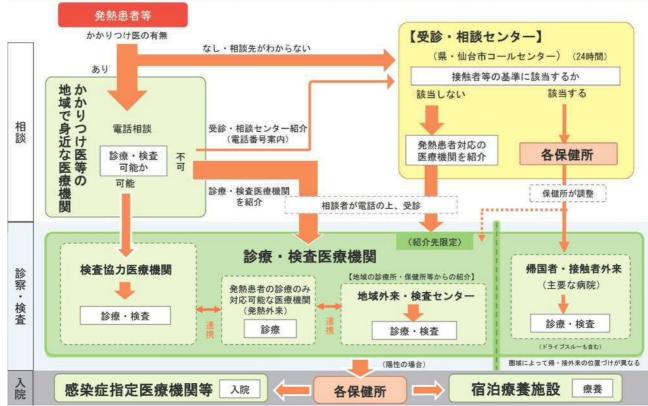
また、 されています。 の本時 たな感染患者 、ます。 累計。 び状況 下のような医 移行方針を踏まえ、 - 県においても国の新し流行も強く懸念されて 判 を超えて死者 疑われた時 明し 季節性インフルエンザとの 感染者数 況 コ たほ 本町 となって 口 ナ、 か、 でも が確認 私 一数も25 が 11 療 近隣の 第 体制 連 V 3 続 ま 月 11月5日より が され 波 の整 して陽 す。 桁 17 取襲 7 町でも新て陽性者 で極め V に 日 る 来。 まし V 迫現 備 体 べ ま て厳 制 つ在 内 き 感 が ず。 た。 て手 同

### 同時流行に備えた発熱患者等の相談・外来診療体制のスキーム

を

5

定 行



受診・相談センター(コールセンター)

**2** 022-211-2882

**2** 022-211-3883

※ 24 時間受付

(宮城県HPより)

# 金ケ瀬中学校

強いものとなりました。 祭の成功への思いはいつも以上に 心にアイディアを出し合い、 れないことも多く、様々な工夫が ました。 求められる状況下での実施となり ました。そんな中、 10月17日 (土)、金中祭が行われ 今年は例年通りに進めら 実行委員を中 金中 0)

者の方々にもご覧いただくことが 論発表や学年毎の合唱など、 座席配置や換気等を工夫し、 保護 弁

感じました。 の斡旋や検温・ 生を中心に活動した生徒の底力を 起こる中でもそれに負けず、 場面でPTAの力もお借りし 今回の開催にあ )たって: は、

総力を挙げた行事となりました。 た。そういった意味でも金中 0



学び舎通信

いた出し物は、

各担当生徒の活躍

なものとなりました。午後まで続

年生最後の演奏とあって、

感動的

できました。

吹奏楽部の演奏は3

により、

大変な盛り上がりとなり

ました。

実施。

を強いられ、今年はコロナ禍での

思うようにいかないことが

昨年も台風の影響で予定の変更

消毒作業など多く 3年 昼 食 ま

もらっていました。詩の言葉をしっ て確かめた後、 きを感じ取り、

このような経験を重ねていくこと

## AZ9 ジュニ



6年生が参加す です。 る児童劇団 十分な換気や消毒など、徹底したコ ロナ対策の中、 校の枠を越え、来年

2月の公演に向け笑顔たくさん、 -も講師も一丸となり、 歌 台本読みなど稽古中です!詳し くは下記へお問い合わせくた

- ■対象:小学4年生、5年生、6年生(白石市 角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町に住んでいる方)
- ■活動日:レッスンは、土曜・日曜・祝日(9時 30分~16時頃)を中心に年間40回程度行い ます。(公演直前は集中的に活動します。)
- ■活動費:3,000円程度(月額)
- 応募方法:氏名(フリガナ)、性別、学校名、 学年、保護者名、生年月日、住所、電話を明 記の上、FAX、E-mail、電話でお申し込みく
- ※群しくは下記までお問い合わせください。
  ※新型コロナウイルスの影響により内容が変更となる場合があります。

郡大河原町字小島 ⊠az9junioractors@az9.or.jp

URL:https://www.az9.or.jp/kyouiku/



も子どもものんびり できる 空間です。写真入りク

ます♪ 12/8 欧 10:00~12:00 ■参加:無料



■会場:ホワイ 必要はありません。)

えずこホール 仙南芸術文化センター TEL 0224-52-3004

〒989-1267 柴田郡大河原町字小島 1-1 http://www.ezuko.com/

## 暗唱士

暗唱にチャレンジ

学年行事の運動会で50mを元気いっ ちの姿がありました。1年生は低学 ぱいに走ったりするなど、 える子など、どの子も言葉のもつ響 かりと覚えてすらすらと唱える子、 暗唱読本を手に持ち、時折本を開い 年の詩を10個以上覚えることを目標 いろなことにチャレンジしています。 国語や算数の学習に取り組んだり、 体を揺らしながらリズムに乗って唱 に取り組んでいます。子どもたちは 読本にチャレンジしている子どもた 1年生の教室を見てみると、 4月に入学した1年生は 詩を発表していまし 担任の先生に聞いて 毎日いろ 暗唱



味を理解し、表現することができ 環境を整えることは、子どもたち ぐ る子どもたちを育てていきます。 暗唱読本を活用しながら言葉の意 の成長に必要なことです。今後も、 とができるようになります。 のおもしろさや良さを感じ取るこ 言葉の意味を確かめ、その作品

大河原小学校